

2020年度 立山黒部ジオパークに関する学習メニュー

学習メニュー	内容	関連する学習単元	見学地の例
1 立山登山についての学習	立山の地質地形や植生、立山信仰に関する学習。山脈の隆起と火山活動が生み出した立山の地形と、それによって育まれた生物や文化との繋がりについて学ぶ。	(社会) 地域社会における災害及び事故の防止について (理科) 5年流れる水のはたらき、6年土地のつくりと変化	室堂平(山岳部を除く)、弥陀ヶ原、立山カルデラ展望台、富山県[立山博物館]、富山県立山カルデラ砂防博物館 など
2 黒部峡谷についての学習	黒部峡谷の地質地形や植生、歴史に関する学習。日本一深い黒部峡谷。黒部峡谷の成り立ちや、峡谷の生物、電源開発の歴史について学ぶ。	(理科) 5年流れる水の働き、6年土地のつくりと変化	宇奈月温泉、黒薺、鐘釣、櫛平
3 富山湾クルージングについての学習	富山県東部の地形や扇状地の成り立ちについての学習。世界的にも稀な高低差4000メートルの地形。山と海、そして、それらをつなぐ臨海扇状地を観察し、人々が暮らす新川平野の成り立ちについて学ぶ。	(社会) 自分たちの住んでいる身近な地域や市(区・町・村)について、地域社会における災害及び事故の防止について (理科) 流れる水のはたらき、土地のつくりと変化	滑川市～魚津市の沿岸域
4 地層・化石の学習	地質と化石に関する学習。県東部の山間部で見つかる海の化石や地層を観察しながら、富山の古環境について考える。	(理科・ふるさと学習) 6年土地のつくりと変化	上市町釈泉寺の地層、上市町の地形と地質、地層のでき方と化石について 堆積岩と火山岩
5 川の流れるのはたらき	流れる川のはたらきをと、それに伴う土地の様子の変化、また川の水の災害や防災を中心に学習する。	(理科) 5年流れる水の働き	黒部川、片貝川、早月川、上市川、常願寺川、神通川
6 水環境についての学習	水循環とそれに係わる生物や文化に関する学習。特色のあるダイナミックな水循環(量・速度)や、扇状地の水環境を中心に学習する。	(社会) 自分たちの住んでいる身近な地域や市(区・町・村)について、地域社会における災害及び事故の防止について (理科) 5年流れる水のはたらき (総合) 6年環境・水循環	いたち川の延命地藏尊、大場の大転石、マンドウサマ、五厘堤、霞堤、行田の沢清水、東山円筒分水槽、生地の清水、高瀬湧水の庭、魚津水族館

7	防災に関する学習	地域の地質（主に扇状地）からみる防災について学習。扇状地の成り立ちや断層について学び、富山県で起こる災害の特性を把握する。	（社会）地域社会における災害及び事故の防止について（理科）5年流れる水の働き、6年土地のつくりと変化	立山カルデラ、大場の大転石、霞堤、白岩砂防堰堤、本宮砂防堰堤、常西合口用水、いたち川の延命地蔵尊、松川、呉羽丘陵（呉羽山断層）、跡津川断層、マンドウサマ、五厘堤、四季防災館 など
8	ジオパーク内の地域学習 ※上記以外の題材	各地域の地質・歴史・文化・自然に関する学習。自分達の身近にあるものと、地形地質（ジオ）との関連をストーリーとして繋げながら学ぶ。	（総合的な学習の時間）（社会）自分たちの住んでいる身近な地域や市（区・町・村）について、我が国の国土の自然等の様子	題材に応じて対応